

## タタラ成形機

# 小形 スラブローラー NSRC 形

## 取扱説明書

タタラ成形機 小形スラブローラをお買い上げ頂きありがとうございます。 本機はどなたにも簡単に、均一な圧力と厚みのタタラ(板状粘土)を効率よく作れます。

### 安全にお使いいただくために



注意:がたつかないように水平に設置する。

組立て時、脚を本体取付穴にしっかりねじ込みます。 がたつかないように脚の調整アシを調整してください。

注意:手や着衣を挟まない。

手動ハンドル操作中、ローラの動きに注意し、手や着衣を挟まないでください。



注意:本体、ボードの角に当たらないように注意する。

#### ●付属部品

組立て完成写真を参考に付属部品をご確認ください。

- · 本 体···1
- ·取付脚···4
- ・補強軸A···2 (取付脚の間の補強に使います)
- ・補強軸B···1 (取付脚の間の補強に使います)
- ・ハンドル…1
- ·キャンバスB付きボード···1
- ・キャンバスA…1
- ・脚取付け用スパナ…1
- ・アシ用スパナ…1

■外形寸法:長900×幅820×高1,160mm

■質 量:50kg

■タタラ寸法:長700×幅400×厚3~30mm

## 

#### 組立て手順

#### 手順1. 取付脚の仮止め

●本体を横に倒して取付脚を本体の四隅に取付けます。本体の四隅に付いているボルトで仮止めします。

#### 手順2. 補強軸の取付け

●取付脚の間に補強軸A, Bを入れて補強軸に付いている ボルトを使って取付けます。

#### 手順3. ボルトの締付け

●本体を起こして仮止めしていたボルトを締付けます。

#### 手順4. アシの調整

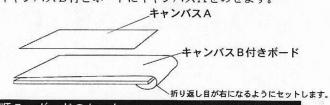
●本体ががたつかないように調整アシ (1個のみ) を回し、 アシ用スパナで固定します。

#### 手順5. ハンドルの取付け

●本体のローラ軸にハンドルを差し込み、ボルトを締めます。

#### 手順6. キャンバスAのセット

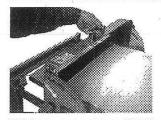
●キャンバスB付きボードにキャンバスAをのせます。



#### 手順 7. ボードのセット

●手順6でセットしたボードを、折り返し目が右になるよう にボードをセットします。

#### 手順1. 粘土の厚み調整



- 1. 粘土を希望の厚さになる ように上部ローラを徐々に 倒し、厚み調整します。
- 2. 調整後、クランプレバーで 固定してください。



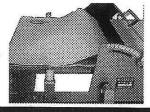
— クランプレバー

※目盛はローラの角度合わせ のための目安です。粘土の厚 みの目盛ではありません。

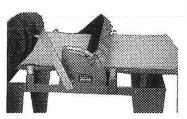
#### 手順2. 粘土のセット



- 1. キャンバスAを左からめ くります。
- 2. キャンバスBの上に、よく 練った柔らか目の粘土を ローラ径の約1/2~2/3の 高さに平均的に置きます。
- 3. キャンバスAを粘土の上 にかぶせます。

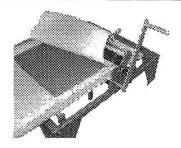


#### 手順3. ハンドル操作



1. ボードを少しローラに 噛み込ませながら、ハ ンドルを右回転にゆっ くり回します。

#### 手順4. タタラの完成



1. ボードを右端に移動したらハンドルを左回転にして、キャンバスAをめくれば均一なタタラが成形されています。

※出来上がったタタラは定規等で寸法取りをして、木または竹べらで形をぬいてください。カンナ等の金属で形を取るとキャンバスを傷つけますのでご注意ください。

#### ご使用にあたってのお願い



多量の粘土を一度に投入しタタラを成形される場合は、本体が動かないように注意されるか、一度に投入せずに数回に分けて成形してください。

### ニデックドライブテクノロジー株式会社

#### 各種 WEB ページご案内





お電話・問合せフォームでのお問い合せはこちら

https://www.nidec.com/jp/nidec-drivetechnology/inquiry/





#### 国内外営業拠点情報

https://www.nidec.com/jp/nidec-drivetechnology/corporate/network/sales/

Copyright NIDEC DRIVE TECHNOLOGY Corporation. All Rights Reserved.

## ニデックドライブテクノロジー株式会社

日本電産シンポ株式会社は 2023年4月1日に「ニデックドライブテクノロジー株式会社」に社名変更しました